

収穫・運搬

▶ 収穫適期は、葉が30～50%くらい黄変し、盤茎部とりん片の尻部が水平になった頃が目安です。直射日光や雨水に当たると、緑化したり球割れが増えたり、つやがなくなり品質が低下するので注意しましょう。収穫したにんにくは、早めに根を切り乾燥を行いましょう。

自走式

重労働だった収穫・調製作業がラクになる！

にんにく収穫機

HZ1,UA

- 1台7役で、収穫作業を一気に省力化。慣行作業の約5倍の作業能率を実現します。
- ディスクカッターで根を連続的に切断します。乾燥前の根の調製作業を大きく省力化できます。



掘取り → 搬送 → 土落とし → 根切り → 葉切り → マルチ回収 → 運搬

1台7役
が1行程で
行える。

トラクター用

パワーハーベスタ

HN1253

HN1254D

25～60PSトラクター用
作業幅：1200mm

〈ササキコーポレーション〉



ガーリックコンベア付

パワーハーベスタ

HN1254GC1

40～60PSトラクター用
〈ササキコーポレーション〉



ニンニクハーベスタ

HN404D

45～70PSトラクター用
適応条数：4条

〈ササキコーポレーション〉



マルチを張った
ままでOK！

ガーリックコンベア付

ニンニクハーベスタ

HN404GC4

60～70PSトラクター用
〈ササキコーポレーション〉



動画は
こちら



調製・乾燥

▶ 収穫したにんにくは、早めに根を切り乾燥を行います。乾燥は重量で30%位の減量を目指しましょう。萌芽抑制対策として、乾燥後に休眠覚醒前のなるべく早い時期に-2℃の冷蔵庫に入れましょう。

※施設向けの冷蔵庫はプラントグループでご相談を承ります。

茎葉処理(収穫後)

ルートシェーバー

GR454M(6)

作業能率：40000個/日

- 収穫後のにんにくのひげ根と茎を10時間で4万個カットします。

〈ササキコーポレーション〉



乾燥

にんにく温風乾燥機

TG-40000-W

(車輪付)

- 既存施設のビニールハウスなどを利用して簡単に設置ができます。

〈大紀産業〉



皮むき

にんにく皮むき機

NSA-1C

作業能率：4～6個/分
(3PS以上の
コンプレッサ使用時)

〈岡山農栄社〉



根処理

にんにく仕上機

GA120Y

刃回転：1200rpm/分

- 超高速できれいに仕上げます。

〈コンマ製作所〉



ほろ割り

にんにく等ほろ割機

TNRW わっ太郎

作業能率：300kg/時(目安)

- あっという間に塊(ほろ)が粒に割れた状態に仕上がります。

〈高松機械工業〉



薄皮むき

にんにく薄皮剥き機

TGNU2-2 忍太郎II

作業能率：90kg/時(目安)

- あっという間に薄皮がきれいにむけた状態に仕上がります。

〈高松機械工業〉



※ササキコーポレーションのにんにく関連商品は、年1回取りまとめの受注生産品となります。

※青森県以外の場合は、運賃が別途必要です。

※作業能率は、一定条件での値となります。目安としてご参照ください。

ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。



この印刷物は植物油インキを使用しています。

安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ



YANMAR

にんにく機械化システムカタログ

転作をお考えの方にも、ずっと栽培をされている方にも！

ヤンマーは、機械化一貫体系で、 にんにくづくりに応援します！



うね立て整形(除草・マルチ)



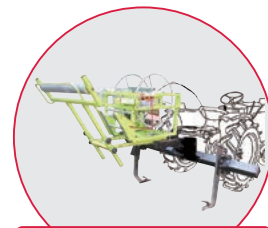
植付け



土かけ



防除



マルチ除去・茎葉処理



収穫・運搬



調製・乾燥



東北版

にんにく 機械化システム



●にんにくの 作型(代表例)

●：定植
■：収穫

地域	月 作型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
青森	球 にんにく 栽培										●	●	

うね立て整形(除草・マルチ)

▶ 耕土は深く、排水を良好にしましょう。堆肥・石灰・ようりんなどを全面施用後に、耕起整地します。
浅根性のため湿害に弱いので、高うね栽培にしましょう。

にんにく栽培に最適な植付け床を実現!!

にんにく うね立てマルチロータリー

BS124CNM

18～34PSトラクター用



うねの肩まで
ピンツと整形!!

土の締まりがいい!

トラクターの標準ロータリーに装着する
にんにく専用のうね立てマルチ!

にんにく うね立てマルチ

(アタッチメントタイプ)

PHM-AD14

16～34PSトラクター用



下層が粗く表層が細かい、
植付けに適したうねを整形できる!

アッパー整形
マルチロータリー

RU160

40～60PSトラクター用



除草剤散布が同時にできる!!
BS124CNM用除草散布装置

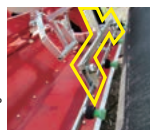
トラクター除草散布装置

TJS102/DP



除草剤散布用
噴口取付金具が
標準装備!
※噴口は含まれません。

〈やまびこ〉



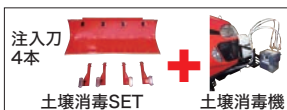
取付金具

土壤消毒が同時にできる!!
BS124CNM用土壤消毒機

土壤消毒SET+土壤消毒機

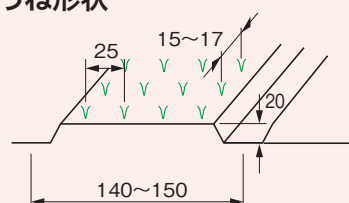
DS-SET, MLCA+

NT-274D, 734602



土壤消毒SET 土壤消毒機

● 一般的うね形状
(単位:cm)
(1畦4条)



種子の準備

▶ 種子量は10a当たり約250kgです。りん片重は10～20gで、ウィルス病に感染していないものを使用しましょう。
病害予防のための種子消毒は、にんにくに使用できる農薬で行いましょう。

● 種こぼし(種子をばらす)
をします。植付け前に種
子消毒をしましょう。



にんにく種子選別機

NTS-5C ※青森県限定販売

NCS-5A ※中国産対応製品

〈岡山農栄社〉



●栽培開始までに行う「土づくり」

基肥投入

窒素・リン酸・カリを10a当たり
20～25kg(緩効性肥料を使用)が目安
です。

有機物投入

堆肥は完熟堆肥で10a当たり2t以上が
目安です。

酸度矯正

pHは6.0～6.5程度にしましょう。

植付け

▶ 9月下旬～10月上旬に植付けます。芽が出るほうを上にして植付けましょう。
天気がいい場合は1～2週間で芽が出ます。雨が降らず乾燥が続く場合は、かん水を行いましょう。
葉がマルチ穴に引っかかっている場合は、葉を傷つけないように芽出しをしましょう。葉は、越冬前までに2～3枚にします。

自走式

乗用型にんにく植付機

PH4R,GHA

4条植え

- にんにくの植付けが乗って座ったままラクな姿勢で行えます。
- 2人の作業者が2条ずつ、1畦4条植付け作業ができます。



独自のマルチカット方式で、
安定した4条同時植付けを実現!

動画は
こちら



トラクター用(加工用向け)

にんにく植付機

GP7TJ

7条植え

35PS～トラクター用

- 選別された種子にんにくを機械が自動でホッパーからキャッチし、播種カップで播種。運転以外のオペレータが不要なので、省人化が図れます。



7条同時に植付けできて
適期作業を逃さない!



生産管理の ポイント

- 越冬後、芽が2本出ている株は早めに除けつして1本にしましょう。
- 6月頃、とうが出てきたら、球の肥大を促すため早めに摘み取りましょう。
- 追肥はりん片分化期前に実施します。マルチの上からまくため雨が降る前日に実施しましょう(3月から4月頃)。

土かけ

▶ 植付け時の穴をふさぐための土上げ作業です。
マルチが隠れない程度に土をかけましょう。

1輪管理機セット
YK450SK-D, SMR300

(YK450SK-D, S+
モノロータ300-25・
300L-25(片上げ)+
排土板2輪調整式)



にんにく覆土専用機
さくら
K550G-D



〈関東農機〉

防除

▶ 予防と早期発見による初期防除に努めましょう。

乗ってラクラク防除作業!

フルキャビンハイクリブーム

BSA-651C

(薬液タンク600L)



〈丸山製作所〉

自走式

キャリー動噴

ATC シリーズ



ATC-434M

〈有光工業〉

マルチ除去

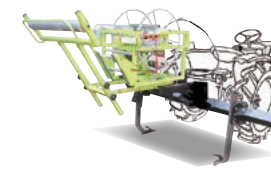
▶ サブソイラーと同時作業で、固くしまった土をほぐし、
マルチの巻取りを容易にします。

サブソイラーセット
(マルチ巻取機+サブソイラー)

MHS-180SG

24～36PSトラクター用

〈岡山農栄社〉



茎葉処理(収穫前)

▶ 茎葉処理をトラクターで行うと、労力が軽減され
高能率です。

ロータリーカッター
NC1253

15～40PSトラクター用

※パワーハーベスタを使用する場合に
ピッタリです。

〈ササキコーポレーション〉

